

三びきのやぎのがらがらどん

8/24

テーブルシアターが開催されました

公益財団法人静岡県舞台芸術センター（SPAC）^{スバック}が文化会館でテーブルシアター公演「三びきのやぎのがらがらどん」を開催しました。

SPACは、主に演劇の創造、上演活動を行うほか、教育機関としての公共劇場のあり方を重視し、中高生鑑賞事業公演や人材育成事業などの活動を行っています。

この日、会場には67名の来場者が訪れました。

参加者からは、「間近で舞台演劇を観ることができ、とても楽しい時間を過ごせました」など多くの感想が寄せられました。



公演を行うSPACのみなさん

ホールに響く太鼓の音色

9/8

第16回赤石太鼓コンサートが開催されました



赤石太鼓コンサートの様子

赤石太鼓保存会による第16回赤石太鼓コンサートが、文化会館で開催されました。

この日、赤石太鼓保存会による9曲の演奏があったほか、川根高校郷土芸能部による演奏「^{すびりちゅあるどらまーず}Spiritual Drummers」、友情出演として駆けつけた静岡市を中心に県内各地で活動する足久保太鼓保存会が4曲を披露しました。

また、演目の終了後には、興奮さめやらず席を離れない観客のアンコールに応え、「大いなる河の音」が演奏され、約150名の来場者から大きな拍手が送られました。

海と山の子どもたちが親睦を深める

9/21

9/22

海の子・山の子交流教室（海の体験）が開催されました

焼津市と川根本町交流事業「海の子・山の子交流教室」が行われ、海の体験と題して町内の4年生から6年生までの児童13名が焼津市で1泊2日の宿泊活動を行いました。

焼津青少年の家での集団活動やかつお節削り体験、焼津漁港での水揚げ見学、超低温冷蔵庫体験、食品サンプル工場での海鮮丼ストラップづくり等の様々な海の活動を体験しました。

子ども達は、8月に川根本町で行われた山の体験から久しぶりの再会となり、海と山の繋がりやお互いの市町を知る有意義な2日間となりました。



交流教室での様子

仲間の輪を広げ安全登山の啓発を

9/29

川根トレイルランニングが開催されました



【川根トレイル】マップシリーズ（02 七ツ峰エリア）を発行しました！▶

川根トレイルランニングの参加者

第二弾川根トレイルランニングが、梅地地区で開催されました。

イベントを主催したのは、おおはたまさたか大畑匡孝さん（焼津市）。当町で整備が進められているトレイルコース第二弾の「川根トレイルマップ02七ツ峰エリア」を周知し、イベントを通して仲間の輪を広げ、安全登山の啓発活動を目的に開催されました。

大畑さんは、SNSを中心に参加者を募り、23名が出席。参加者は七ツ峰から天狗石山間の稜線でグループランニングを行い、道中にミニレースを開催しながらトレイルランニングを楽しみました。

ともに暮らしやすい町を目指して

10/5

日本語コミュニケーション教室が開催されました

現在、川根本町には約100名の外国人住民が暮らしています。また、最近では外国人観光客も増加傾向です。

そこで、誰でも簡単に外国人住民と交流を深めることができる「やさしい日本語」を学ぶ機会として、株式会社サステナブルタウンのはぎもとなおき秋元直樹さんを講師にお招きし、「日本語コミュニケーション教室」を開催しました。

当日は、子どもから80代までの男女24名が集まり、講師と参加者が和気あいあいとした雰囲気の中で交流し、ワークショップを交えて外国人でも分かりやすい日本語について楽しく学びました。



日本語教室の様子

南アルプスと共生する「美しい村」づくりを目指して

10/6

町内の清掃・美化活動「川根本町クリーン作戦」を開催



幹線道路の雑草を除去する参加者（青部区）

町は、南アルプスユネスコエコパークの登録10周年を記念するとともに、加盟する「日本で最も美しい村」連合のビューティフルデー事業（10月4日の連合設立日にちなんだ記念事業）として、町内でゴミ拾いや草刈りなどを行う「川根本町クリーン作戦」を開催しました。当日は、町内外の一般参加者や南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会、町職員など、約80名が参加しました。参加者は3グループに分かれて、役場総合支所から茶茗館までの幹線道路沿いにて、ゴミ拾いや雑草の除去作業に汗を流しました。集められたゴミの量や見違えるようにすっきりとした道路沿いを目の前にして、多くの参加者が達成感を口にしていました。